

取組状況の点検及び評価の実施について(案)

1. ヒアリング対象部署の決定について

選定基準を踏まえ、SDGs推進課を含む4～5部署のヒアリング先を決定。

選定基準について

- ・『評価』をAまたはBとしている事業のうち、『令和4年度の取組結果』の記載から、特に新たな制度運用・体制整備を伴うことが推察される事業
- ・『評価』をCまたはDとしている事業のうち、『課題と改善方針』への具体的対応が求められることが推察される事業

※『評価』の標語は、以下を指しています。

- A(目標どおり実施できた)
- B(ほぼ目標どおり実施できた)
- C(目標の達成には今後さらなる努力が必要である)
- D(取組んでいない)

2. ヒアリング方法について

◎日時 2月を予定

◎場所 生駒市役所またはコミュニティセンターの会議室

◎進行

- ・ヒアリング対応者は、エコ推進責任者(所属長等管理職)またはエコ推進員が基本。
- ・20分/部署 ※部署ごとにヒアリングの主担当となる委員をあらかじめ決めておくことを想定。

◎ヒアリング内容

- ①各部署の所管事務(主な業務内容)の確認
- ②エコオフィスに関する取組の確認
 - ・「エコオフィス質問例」から5項目程度を特定して、各部署(各職員)としての実施状況を確認。
 - ※望ましい回答例を挙げていますので、対応者が回答に詰まった時や、委員からの助言を行う際にご活用ください。
- ③取組状況調査の結果の確認
 - ・事業ごとの取組概要及び補足事項の確認
 - ・資料1「取組状況調査結果」に基づく関連質疑により、優れた取組や改善を要する点の確認

3. ヒアリング実施後について 資料4「評価シート」にヒアリング結果を記入。